

特別研究員－DCの就職状況調査結果について

令和7年4月1日現在

DCの「常勤の研究職」への就職状況

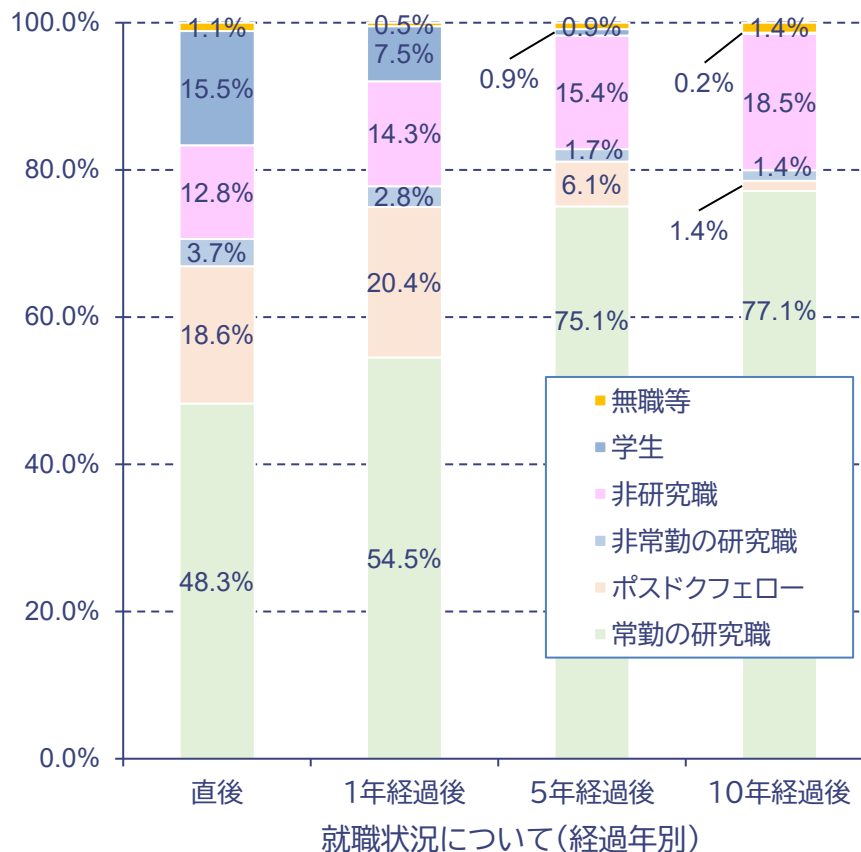
直後：「常勤の研究職・ポスドクフェロー」
(令和6年度終了者)：66.9%

1年経過後：「常勤の研究職・ポスドクフェロー」
(令和5年度終了者)：74.9%

5年経過後：「常勤の研究職」
(令和元年度終了者)：75.1%

10年経過後：「常勤の研究職」
(平成26年度終了者)：77.1%

※ 「常勤の研究職」は民間企業の研究職を含む
※ 割合は不明者等を除いて算出



《 調査結果より 》

日本学術振興会特別研究員-DCは、5年経過後調査では、**75.1%**が「常勤の研究職」に就いており、**我が国の研究者の養成・確保の中核的な役割**を果たしている。



JAPAN SOCIETY FOR THE PROMOTION OF SCIENCE
日本学術振興会

